

2月定例会

2月定例会の概要

2月定例会は2月12日に開会。平井知事が、統一地方選挙を控え、骨格予算として編成した総額3,182億円余の平成31年度鳥取県一般会計予算や地方税法等の改正に伴う鳥取県税条例等の一部を改正する条例など58議案を提案した。

代表質問は鳥取県議会自由民主党と会派民主の2会派が行い、一般質問には25名が登壇。県政の幅広い分野で論戦を展開した。今定例会は、今任期最終の定例会であったこと、また平成最後の定例会であったことから、今任期や平成時代を総括しつつ、新たな時代の鳥取県の姿を問う質問が多く、知事や教育長らと活発な議論が交わされた定例会であった。

会期中、天皇陛下御即位30年に係る賀詞を議員提出議案として提案し全会一致で可決。2月24日に東京都内で開催された

御在位30年記念式典にあわせて奉呈した。

また、知事からは収用委員会委員や男女共同参画推進員の人事案件5件が追加提案された。審議の結果、63の知事提出議案全てを原案どおり可決、同意した。

議員提出議案は「本年10月からの消費税増税の中止を求める意見書」1件を提案。採決の結果、賛成少数で否決となった。

請願・陳情では、種子法廃止による種子条例の制定を求める陳情が採択となったほか、3件を趣旨採択、1件を研究留保、2件を不採択と決し、3月8日に25日間の会期を閉じた。



代表質問

鳥取県議会自由民主党

安田 優子 議員

選挙区 境港市

一 平井知事4期目の抱負を問う

二 鳥取新時代に向けて

- ①人口減少対策と女性活躍施策
- ②「子育て王国とっとり」保育支援の行方
- ③農林水産業を支える人材育成について
- ④今こそ現代版尚徳館を！
- ⑤不登校・ひきこもりへの対応
- ⑥外国人受け入れについて
- ⑦交通アクセスの整備について
- ⑧美保湾の「世界で最も美しい湾クラブ」加盟について

三 平成31年度当初予算編成に向けた財政課題について

四 参議院議員選挙の合区解消に向けて

会派民主

浜田 妙子 議員

選挙区 米子市

一 鳥取県財政について

→安定した税収を持続可能にする仕組みを

二 変化する国の政策と鳥取県への影響

- ①消費税10%UPへの対応→消費税UPにどう向き合うか
 - ②水道法改正に対する県の姿勢→生活インフラ 水の管理のあり方
 - ③改正入国管理法→変化するグローバル社会への多様性と共生
 - ④種子法廃止→鳥取県の財産、宝を守る
 - ⑤働き方改革→県職の働き方
- 三 その他の県政から
- ①健康問題
 - ・がん検診を100%に
 - ・禁煙対策について
 - ・ロービジョンケア※外来、いよいよ4月スタート
 - ②自然と向き合う→自然豊かな鳥取県を後世に
 - ・自然再生エネルギーの地産地消
 - ・4R運動を
 - ・造った、売った、買った、使った責任を
 - ・ジビエの振興を
 - ・高度衛生管理型市場へリニューアルする境漁港に思う

※ロービジョンケア…視機能が弱く、矯正しても視力が非常に低い方に対して、視機能を最大限に活用して、可能な限り自立した快適な生活を送れるよう支援すること。